



全労生・副議長、中小企業対策部会・部会長（U-Aセンセン副会長）
島田 尚信

いる。しかし、労働組である。本調査テーマであった。そして「組合労働組合が連携できるの産業別組織がそれぞれを知り、早め早めに対応することができるよ
合の組織率をみると、の「中小企業の今日的専従者を持ってない」で組織を作ったりして、その特色を生かした支援することができるよ
100～999人企業 課題の克服／中小労働者 魅力ある労働運動 規模に起因するものより課題解決の糸口を の中で「産業別組織の これから纏（まと）
で13・3％、100人 者に魅力ある労働運動 規模に起因するものより課題解決の糸口を の中で「産業別組織の これから纏（まと）
未満企業で僅（わず）くはこのような背景で、母数である組合員 見つけることなどがな 専従者のオルグ活動や めていく報告書では、
か1％である。 や目的で実施した。 の少なさ、そして財政 されている。もうひと 出前教育」が両者にお 中小労働組合の悩みと
日本を 支える中 小企業と その労働者に対し て、企業 発展と労働環境改善、社会貢献

中小企業対策部会報告

「中小企業の今日的課題の克服 ～中小労働者に魅力ある労働運動～」

ある専従者が 我々の悩みは、この 報告書を如何（いか） に中小労働組合に読ん てもらおうかである。こ
れているもの 成功事例を多く示して いる。これらを参考に、 多くの中小労働組合が 活発に活動できるよう なることを願ってい

まず、中小企業の18 基盤の脆弱さからくる つは、上部団体である 訪問してくれらること 非常に心強いものであ 非常に心強いものであ
労働組合がその活動を活 取り調査を実施した。 多くの組合ではそれぞ 用であった。 そこで13の産業別組 非常

日本の民間企業の雇 用をみると、1000 人未満企業に約8割、 100人未満企業に約 5割の人が雇用されて 課題と解決方法を明 役員の人材育成の難し 決を図っている。例え 織に対して聞き取り調 からは加盟組合の中小 の悩みの解決を皆さん